

271-145

314

42473

0043743

1984

**(54) MOISTURE PROOF DEVICE FOR PAPER CASSETTE**

(11) 59-43743 (A)

(43) 10.3.1984 (19) JP

(21) Appl. No. 57-153495

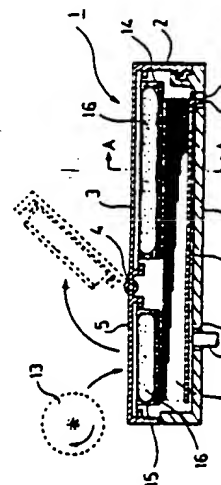
(22) 3.9.1982

(71) FUJI XEROX K.K. (72) YOSHIYUKI ISHIDATE

(51) Int. Cl. B65H1/26, G03G15/00

**PURPOSE:** To prevent the occurrence of any trouble attributable to the moisture absorption of paper in an electronic photo-copying machine or the like, by keeping sheets of paper, which are encased inside a cassette and left long intact therein, from moistening through a desiccant encased in the ceiling opening part of a cover.

**CONSTITUTION:** A moisture proof cover, which completely closes the opening of a paper cassette 1, consists of a semifixed cover 3 and an on-off cover 5 coupled with this cover 3 via a hinge 4, and porous cases 14 and 15 are installed in each of ceiling parts of individual covers 3 and 5, while a desiccant 16 is encased in each of these cases 14 and 15. With this encased desiccant 16, sheets of paper 12 encased in the cassette and left long intact therein are prevented from moistening.



**BEST AVAILABLE COPY**

**BEST AVAILABLE COPY**

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑩ 公開特許公報 (A)

昭59-43743

⑫ Int. Cl.<sup>3</sup>

B 65 H 1/26

G 03 G 15/00

識別記号

1 0 3

1 0 9

庁内整理番号

6694-3F

7907-2H

6691-2H

⑬ 公開 昭和59年(1984)3月10日

発明の数 1

審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑭ ペーパー・カセットの防湿装置

海老名市本郷2274番地富士ゼロックス株式会社海老名工場内

⑮ 特 願 昭57-153495

⑯ 出 願 人 富士ゼロックス株式会社

⑰ 出 願 昭57(1982)9月3日

東京都港区赤坂3丁目3番5号

⑱ 発 明 者 石館義之

⑲ 代 理 人 弁理士 堀越進 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

ペーパー・カセットの防湿装置

2. 特許請求の範囲

電子写真複写機等のペーパー・カセットにおいて、その開口を全面的に閉鎖することができるようにした防湿カバーの天井部に乾燥剤を収容できるように構成したことを特徴とするペーパー・カセットの防湿装置。

3. 発明の詳細な説明

本発明は、電子写真複写機等における複写用ペーパーを収容するペーパー・カセットの防湿装置に関する。

電子写真複写機のペーパー・カセットには、防湿カバーを設けることが一般的である。

しかしながら、上述の防湿カバーは、カセットを密封し得るものではないため、カセット内部に堆積するペーパーの湿気を完全に阻止することは不可能であつた。

本発明は、上述の問題点を解決するためにな

れたものであつて、ペーパー・カセット開口に、増設自在にして、且つヒンジを介して一部を開放または閉鎖を可能とするカバーを取付けて閉鎖し、該カバーの天井開口に乾燥剤を収容したペーパー・カセットを提供することを目的とする。

以下、本発明をその一実施例を示す図面に基いて詳細に説明する。

第1図は、本発明に係るペーパー・カセットの防湿装置の断面図である。

ペーパー・カセット1は、その開口全面を増設自在の防湿カバーを以て閉鎖する。該防湿カバーは、前記カセット1の後部の係合部2で係止するようにした半固定カバー3と、ヒンジ4を介して開閉自在の開放カバー5とを一体化したものである。

前記ペーパー・カセット1の底部にはペーパー搬送板6を配置し、該搬送板の後端部に屈曲部7を設け、該屈曲部7を前記カセットの底面8に当接したスリット9と係合させ、係合部をヒンジとして前記ペーパー搬送板6を活動可能とする。

また前記ペーパー・カセット1の底部靠近部に凡

BEST AVAILABLE COPY

10を設け、該孔10を介して前記ペーパー収置板6の押上蓋材11を突出させ、ペーパーカセットを機械に装填した場合、前記ペーパー収置板6を押上けることにより、該収置板上に堆積したペーパー12をペーパー・フィーダ13に圧送するようになっている。

以上の説明からも明かたように、このようなペーパー・カセットには、多数の開口が存在するため、ペーパー・カセットと防護カバーとの当接部も外気を完全に遮断し得るものではないため、たとえ前記防護カバーを閉じてあつても長時間の放置の後には、収納したペーパーの吸湿を避けることが困難であること前述のとおりである。

この問題を解決するため、本発明においては、前記防護カバー、すなわち半固定カバー3および開閉カバー5のそれぞれの天井部に第2図に示すような多孔ケース14、15を取り付け、その内部に乾燥剤16を収納する。

前記第2図のケース14、15は形状に大、小の相違があるだけでケース14は半固定カバーに、

ケース15は開閉カバーに取り付けるものである。

これら乾燥剤ケース14、15は金属またはプラスチック製であつて、その底面および側面に多数の小孔17、17・・・を穿設するとともに、その開口縁部であつて前記防護カバー即ち半固定カバー3と開閉カバー5の天井部と当接する位置に係止片18、18・・・を張り出すよう構成する。また前記防護カバー3、5の天井部には前記乾燥剤ケース14、15の係止片18、18・・・と係合するレール19、19・・・内で、少しく移動することにより取りはずし自在としたものである。

第3図は前記ケース14、15内に乾燥剤16を収納した状態を示す拡大断面図である。

乾燥剤16は、一般的に使用されているもの、例えば二酸化珪素、生石灰等を用いればよいが、これらは通常微粉状であるから適当な通気性を有する木桶あるいは合成繊維製のボウチ20に入れてたものを収納することが望ましい。

なお、これら乾燥剤16は、加熱することによ

- 3 -

つて吸湿力を再生するものが望ましい。

更に、乾燥剤を収納したボウチは、必ずしも上述したケースを用いてカセット内に収容する必然性はなく、例えばボウチを直接、振溜チューブを用いて防護カバー天井部に貼着してもよいし、あるいはマジックテープ（商品名）のような接離部材を用いて固定してもよい。

本発明は、以上説明したように構成するので、カセット内に収納放置したペーパーの吸湿を再使用可能な乾燥剤を用いて、極めて簡単かつ安価に実施することができ、電子写真複写機等に於けるペーパー吸湿に起因するトラブルを防止する上で、著しい効果を発揮する。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明に係るペーパー・カセットの防護装置の断面図、第2図は、第1図A-A線乾燥剤ケースの斜視図、第3図は乾燥剤ケースに乾燥剤を収納した状態を示す拡大断面図である。

1・・・ペーパー・カセットの防護装置、3・・・半固定カバー、4・・・ヒンジ、5・・・

・・・開閉カバー、12・・・ペーパー、14、15・・・乾燥剤ケース、16・・・乾燥剤、17・・・小孔、20・・・ボウチ。

特許出願人 富士ゼロックス株式会社

代理人 弁護士 堀 越 (1名)

REST AVAILABLE COPY

